

令和4年度の重点課題

- 1.運動やスポーツをほとんどしないと答えた児童の割合が19%と、前年度に比べて4ポイント上昇している。
- 2.ED率33%（総合評価のD+E/全児童の割合）と基礎体力がついていない児童の割合が大きい。（全校でもED率18%）
- 3.昨年度から総合評価が下がった児童の割合は42%である。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- ・運動習慣をつけるために、長期休業中に、家庭で実施できる体力づくり運動カードを配付した。
- ・効果的な指導法を取り入れるために、中学校教諭の授業実践を参観して、より専門的な知識を取り入れた授業実践を行った。
- ・運動やスポーツに興味をもたせるために、運動場にドッジボールのラインを引くなど、運動場の環境を整えた。
- ・基礎体力の向上を図るために、東広島市陸上競技会や水泳記録会に向けて練習会を実施した。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	12.40	17.40	28.60	40.00	38.67	10.11	141.00	19.00	47.33	第5学年	12.40	16.56	30.70	36.50	26.67	10.47	144.00	12.22	49.38

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	12.40	17.40	28.60	40.00	38.67	10.11	141.00	19.00	47.33	第5学年	12.40	16.56	30.70	36.50	26.67	10.47	144.00	12.22	49.38

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	60.0	20.0	0.0	20.0	第5学年	44.44	44.44	11.11	0.00

学校独自の意識調査

運動やスポーツをするのは好きですか？

	3年	4年	5年
運動	3年	4年	5年
好き	50%	78%	45%
やや好き	50%	24%	30%
やや嫌い	0%	0%	15%
嫌い	0%	0%	10%

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 陸上運動系の基礎体力の向上を目指し、年間を通して準備運動に次のことを取り入れる。
 - ・短距離ダッシュ競走
 - ・体力カードから2～3種類を児童に選択させて行う。
- 指導に専門性を持たせるために、中学校教諭による陸上運動系の授業交流を行う(年間2回)。

体育の授業以外で行う取組内容

- 【体力の向上】
 - ・全校朝会でなわとびを行う。
 - ・東広島市陸上記録会の放課後練習に4年生から参加できるようにする。
 - ・環境・体育委員会を中心に、月に一回体力向上に向けた集会を行う。
 - ・半期に1回は、児童会主催の体力向上(走力向上)の取組を行う。
 - ・年間3回の生活習慣アンケートを行う。その結果を受けて、課題改善に向けた取組について、生徒指導部

重点課題

情意面での課題

・運動やスポーツをすること好きと答えた児童の割合は86%と高水準である。一方、運動をする時間や頻度が少ない。

体力面での課題

・ED率45%（総合評価のD+E/全児童の割合）と基礎体力がついていない児童が半数近くいる。全校(3年～6年)も42.5%と高い。
 ・男女共に、全ての項目で県平均・全国平均を下回っている。特に男子「50m走」、女子「長座体前屈」、「50m走」は大きく下回っている。
 ・運動やスポーツをする時間が1時間未満の児童割合が86%と非常に高い。

令和6年度の重点目標値

- 1日の運動時間30分未満の児童割合を35.7%以下にする。
- ED率(総合評価のD+E/全児童の割合)30%以下にする。